



大洲高校PTA月報

平成29年10月号

会員寄稿

進路目標を達成するために

進路課長 田村 信悟

本年度、本校に赴任してはじめて一連の藤樹祭を見ました。本校独特の各クラスによる仮装行列や、一体感のある懐かしい感じのする体育祭に参加する生徒の皆さんの生き生きとした表情が印象的でした。この文を書き上げる頃には文化祭が行われます。そして、この藤樹祭が終わると3年生は、いよいよ進路を決定する重要な時期となります。就職、進学に関わらず、自分の将来の実現に向けて一日一日を大切に、努力を継続していくこととなります。

継続するとよく言いますが、これは、簡単なことでもあり、非常に難しいことでもあると思います。なぜなら、継続するためにはそれを妨げる様々な誘惑に打ち勝たなければならぬからです。今日はしんどいから止めておこうとか、今日は時間がないから、忙しいから止めておこうとか、理由は挙げればきりがありません。しかし、すべての誘惑に負けるのも自分なら、勝つのも自分です。自分の弱さとの勝負だからこそ、継続というのは最後には力となるのだと思います。

ただ、現実には一生懸命努力しているのに、自分の思うような成績が出てこないことに悩み、苦しむお子さんの姿を目にすることもあると思います。1・2年生もそうですが、特に3年生は今、そういう状態にある生徒が多いのではないのでしょうか。しかし、今が進路実現にとっての頑張りどころです。保護者の方々には保護者としての不安や悩みがあり、先生方には教員としての不安や悩みがあると思います。しかし、進路実現のために努力を続けている生徒本人が一番悩み、苦しんでいることを今一度確認してほしいと思います。今、保護者や教職員にとって大切なことは、生徒に自分の出来ることをすることはもちろんのこと、生徒自身に自分の努力を信じさせ、前を向いて進んで行くようにサポートしてやることではないかと考えています。

最後になりますが、高等学校を卒業すると、生徒は基本的には社会に出て行くこととなります。就職する者はもちろん、大学等に進学する者も、自分の行動に責任を持たなければならなくなるため、ある意味社会に出ることとなります。そしてその時に、努力を継続し、悩み苦しむ自分に打ち勝つ経験が大きな糧になってくるとと思います。今は、目の前にいる生徒達が不断の努力によって、自分の進路を実現することを信じましょう。

平成29年度 藤樹祭

●仮装行列 9月6日(水)

審査結果

- 第1位 34R「34R浪漫譚」
- 第2位 31R「それゆけ ドイパンマン」
- 第3位 35R「TSUM TSUM」



●体育祭 9月8日(金)

- | | |
|-------|-------|
| 総合の部 | 優勝：聖炎 |
| 競技の部 | 優勝：聖炎 |
| 応援の部 | 優勝：肱龍 |
| ダンスの部 | 優勝：藤朋 |

●文化祭 9月22日(金)

文化祭でのPTA焼きそば販売は大好評でした
御支援御協力、誠にありがとうございました



